



2012年度 ECALGA セミナー開催報告

EC センター

1月31日（木）に「2012年度 ECALGA セミナー」を開催した。

EC センターでは、電機・電子業界における企業間の全業務プロセスを電子的にグローバルかつシームレスに繋ぎ、相互の経営効率向上を目指した業界標準・ECALGA（Electronic Commerce Alliance for Global business Activity）の啓蒙・普及活動を行っており、この一環として例年、ECALGA セミナーを開催している。

JEITA/EC センターでは、2011年の環境及び技術情報交換の実用化に向けた実証実験結果を踏まえ、ECM 系プロセスを大幅に見直し、ECALGA 標準2012年度版では、ECM において、これまでの全てのモデルを包含する技術情報交換モデルを新たに標準化した。

これまでの ebXML で BPSS を用いた複数の CBC を全て廃止し、新たに1つの標準で複数の情報種をシンプルかつ幅広く対応できることから、従来からの CII ユーザが新たな投資を行うことなく、ECALGA 標準を導入し易いように改訂した。これらについて「ECALGA 導入ガイド技術情報交換編」の紹介と併せ、詳細に説明を行った。また、そのために必要なツール類は EC センターにて無償で準備しており、これについても詳細にご紹介した。

【日時】 2013年1月31日（木）
14：00～17：00

【会場】 JEITA 412～414会議室

【挨拶】 EC センター会長 竹田 弘康

【受講者数】 100名

【概要】

① EC センター活動概要

EC センターでは、全てのビジネスプロセスをグローバルかつシームレスに繋ぐビジネススタンダードとして、新 EC 標準「ECALGA」を2003年度に制定し、ビジネスモデル

の拡充、実用化を推進してきた。今回のセミナーでは、これまで実施してきた標準化、実用化の取組みと、今回の標準書改訂の意義、および今年度の重点取組みテーマについて紹介した。

また、最近話題となっている、責任ある鉱物調達検討の取組みについて、EC センターの対応を含め、紹介した。

② ECALGA 標準2012年度版の改訂概要

ECALGA 標準2012年度版では、エンジニアリングチェーンにおいて、これまでの全てのモデルを包含する技術情報交換モデルを新たに標準化し、また、従来からの CII ユーザが新たな投資を行うことなく、ECALGA 標準が導入し易いように改訂を行った。これにより、標準書全体の構成を見直し、各編に変更を加えたので改訂概要として紹介した。

③ ECALGA 新 ECM 標準（技術情報交換）の紹介

2011年の環境及び技術情報交換の実用化に向けた実証実験結果を踏まえ、2010年度版の ECALGA 標準の ECM 系プロセスを大幅に見直し、2012年度版を発行することとなった。これまでの ebXML で BPSS を用いた複数の CBC を全て廃止し、新たに1つの標準で複数の情報種をシンプルかつ幅広く対応できる標準に改訂した。今回、この ECM（業務モデル編・ビジネス辞書編）の改訂概要を紹介した。

④ ECALGA 導入ガイド「技術情報交換編」の紹介

ECALGA 標準2012年度版 ECM（業務モデル編・ビジネス辞書編）の改訂に合わせ、「ECALGA 標準 技術情報交換導入ガイド」を発行した。従来は「納入仕様書交換」に始まり、「廃止品情報交換」「購入仕様書交換」と業務モデル毎に導入ガイドを発行してきたが、今

回の ECM の改訂に併せ、導入ガイドも「技術情報交換」に一本化したので、その概要を紹介した。

⑤技術情報交換のデモ（ECALS データの交換例）

ECALGA 新 ECM 標準（技術情報交換）を活用した、BtoB 情報交換の実用化促進を支援する各種ツール類のデモンストレーションを行い、詳細に説明した。

ツール類は以下の通り。

- ・XML メッセージ作成支援ツール
- ・XML/CII 変換ツール
- ・ECALS データ作成支援ツール

ECM 新標準は、用途別であったビジネスドキュメントをシンプルに一元化し、複数種類のファイルを添付可能とした。

今回のセミナーは、利用者向けの実用化促進についての発表だったことから、一般ユーザの受講者も多かった。アンケート回答によると、BtoB 情報交換の期待は大きく、シンプルな ECALGA 標準とツール類は高い評価を得ている。

また、貴重なご意見、ご要望を多数いただいた。これらのご意見、ご要望は関連する委員会にて検証し、今後の EC センター活動へ反映していきたい。

JEITA REPORT vol.05



Activity Report